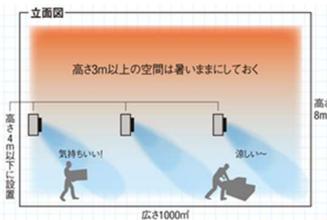


こども **安全安心** 質の高い教育環境の提供と避難所の機能強化  
**市内全小学校体育館への空調整備**

事業費 **10.1**億円

■ **全小学校体育館へのエアコン導入** **新規**

- 熱中症対策の効果が高く、必要経費及び環境負荷の低い「エリア空調」を導入
- 設置台数:1校あたり3~4台
- 機器・設置費:35,000千円×28校 = 980,000千円
- 設置関連費用(断熱対策工事など)  
1,000千円×28校 = 28,000千円
- 2027年3月までに市内全小学校に整備
- 市内全中学校・明石商業高校には2025年度に整備済



SDGs 未来安心都市・明石

こども **こどもの健やかな成長を支える**  
**学校給食の完全無償化、有機・地産地消の推進**

事業費 **15.1**億円

■ **小学校給食の完全無償化** **新規**

- こどもの人数や所得といった条件を設けることなく、小学校給食の無償化を実施
- 国の基準を超える給食材料費については、保護者負担を求めず市が負担することで完全無償化を実現する。
- 開始時期:2026年2月(国施策の4月から実施に先駆けて先行実施)

■ **中学校給食の無償化**

- 食材価格の上昇に対しても公費負担し、無償化を継続する。

※ 財源の一部として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

■ **有機食材の活用と地産地消の推進** **拡充**

- 地元農産物やふるさと明石への愛着を育むなど、持続可能な食を支える食育を推進するため、有機・地産地消給食ウィークとして、有機食材・明石市産水産物を重点的に使用した給食を提供する。



SDGs 未来安心都市・明石

こども

## 誰ひとり取り残さない多様な学びを保障する 不登校児童生徒への支援の充実

事業費 1.84億円

### ■ 全小中学校での校内フリースペースの整備 **拡充**

- 全中学校(13校)及び全小学校(28校)に設置(新設:14小学校)
- 学習や生活支援を行う居場所サポーターを配置

### ■ フリースクール等の利用料助成

- 対象者数:約40人
- 支給金額:上限1万円×12月

### ■ 公設民営のフリースペースの運営

- 対象者:市内在住の6歳から18歳までの児童生徒及びその保護者
- 定員:東部施設30名、西部施設50名
- 内容:こどもが安心できる空間での遊びや学習支援、こどもや保護者からの相談支援など



SDGs 未来安心都市・明石

こども

## こども・若者の主体性を育む こども・若者を応援する取組の推進

事業費 1.54億円

### ■ こども・若者計画を推進するための取組 **新規**

- 計画の施策展開にかかる「こども・若者による会議」を定期的開催
- こども・若者との対話を通して「明石市こども・若者計画」の施策展開を行う

### ■ こども若者交流施設の運営

- 内容:「AKASHIユーススペース」や「あかしユースポート」において、若者会議とも連携し、若者の声を聞きながら、よりよい環境づくりと活動支援を行う。

### ■ プレーパークの実施

- あかしプレーパークの拠点づくり(大蔵海岸公園、明石公園等) **新規**
- 補助金の創設:上限20万円(予定) **新規**
- 人材育成に向けた研修の実施

### ■ 明石らしい中学校部活動の地域展開(あかしタイム) **拡充**

- 運営団体の設立、運営管理
- モデル事業:剣道・柔道・新種目の追加、学校単位での実施



SDGs 未来安心都市・明石